

Coupe△nation

クーペレイション

初回用ヴァリエントルール

1.ルールの概要

初めて「クーペレイション」を遊ぶ人には、この初回用ヴァリエントルールの導入をお勧めします。
このルールではフィニッシュカードを用いません。標準ルールと異なる点のみ以下にて説明します。
ゲームに慣れてきたら、フィニッシュカードを用いた標準ルールで目標の達成に挑戦してみてください。

2.ゲームの準備

手札を配り、リザーブを配置した後、残ったグラスカードの束をそのまま山札としてテーブルに置きます。
フィニッシュカードは山札に混ぜずに箱に戻してください。

3.ゲームの目標

プレイヤー全員の共通目標は、7段のピラミッド状にグラスカードを並べることです。最上段にもグラスカードが配置されます。

4.ゲームの進行

(標準ルールと同じです) フィニッシュカードに関する記載は読み飛ばしてください。

5.ゲームの終了

グラスカードをタワーの最上段以外に全て表向きで配置した状態で、グラスカードを表向きで最上段に配置すれば、プレイヤー全員の勝利です。他の箇所に配置されたカード同様、最上段に配置されるグラスカードに記載の数字は、下に隣接する2枚のカードに記載の数字の間ならどれでも構いません（「25」に限定されません）。

標準ルール明確化

- 手札からタワーにカードを配置する場合は、タワーに配置済みのカードに隣接させなければいけません。
- タワーの各段においてカードが横に並びきらなくても（例えば、タワーの最下段においてカードが7枚並びきらなくても）、そこから上の段にカードを配置できます。
- フィニッシュカードは、リザーブやタワーの最上段以外の箇所にも配置できます。
- 手札からリザーブにカードを配置する場合は、裏向きに配置してはいけません。
- リザーブからタワーにカードを配置する場合も、裏向きに配置してはいけません。
- リザーブからタワーに配置されるカードは、そのカードに記載の数字が下に隣接する2枚のカードに記載の数字の間となるのであれば、向き（表裏）を問わずタワー内のいずれの箇所のカードとも差し替えます。
- 手札にあるカードとタワーに配置済みのカードを直接差し替えることはできません。
- ゲーム中いつでも、山札の残り枚数は確認できます。